

【根津鋼材 システム 通信】

(Vol.0006)

発行日 06.3/10

ごあいさつ 日頃は弊社とお取引頂きまして、誠にありがとうございます。

今回のシステム通信では、情報流出問題で話題の『ウィニー』についてです。

3月10日(金)の日経新聞の社会欄に次のような記事が掲載されました。

摘発対象なのに・・・

警官がウィニー 信じられない

情報流出 警察庁長官が嘆く

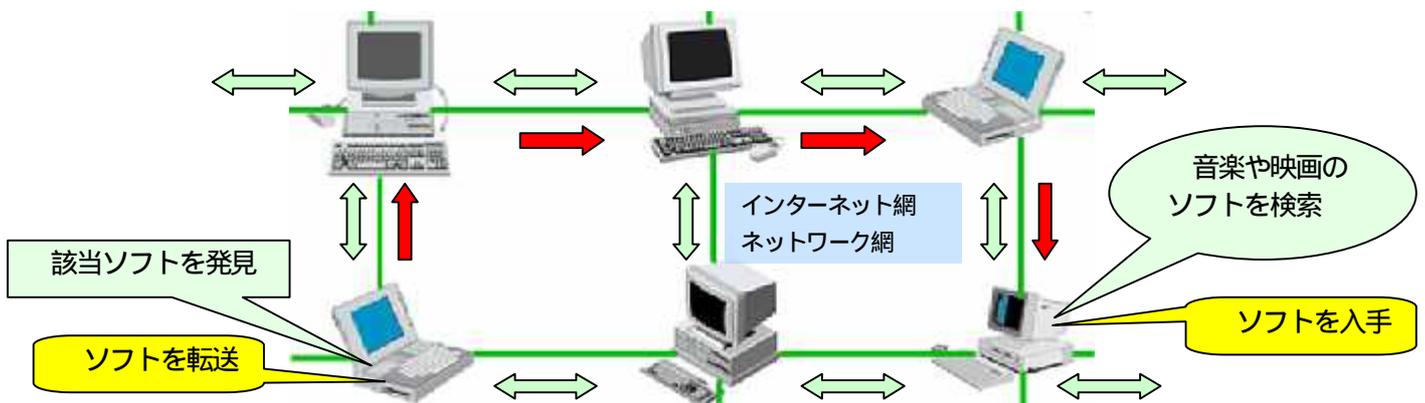
最近、新聞やニュースを賑せている『ウィニー』による情報流出が警察でも起こった事件です。

ここ2週間のウィニー関連ニュース

- ・ 取引先情報などが流出 (× 技研)
- ・ 児童らの個人情報流出 (群馬の小学校)
- ・ 患者 2 8 0 0 人の情報流出 (富山の病院)
- ・ 「秘」扱いデータ流出 (海上自衛隊)
- ・ 東京地裁の個人情報流出 (書記官 PC から)
- ・ 顧客情報流出 (大手電話会社)
- ・ 個人情報 8 0 0 0 人分流出 (大手生命保険)

一旦、インターネット上に流出した情報の回収は不可能です。

ファイル交換ソフト(ウィニー)って?



ウィニーでデータ(またはソフト)を検索します。(映画や音楽等)
検索されたデータを所有するパソコンを見つけ出します。(緑の矢印)
データは他のパソコンを経由してダウンロードします。(赤の矢印)
入手成功となります。
ここに登場するパソコンは、ウィニーが稼働しているパソコンです。

なぜ? 『ウィニー』

ファイル交換ソフトは色々あります。
何故このようなソフトを使うのでしょうか?
それは・・・

CDを購入しなくても音楽データが入手できる。 著作権違反
パソコン用のソフトが無料で入手できる。(高価なソフトも入手可能) 著作権違反
映画を撮影した動画が入手できる。 著作権違反

自宅のパソコンが危険!!

自宅のパソコンは家族で使うケースが多いと思います。
例えば、子供たちが自宅のパソコンに『ウィニー』を入れて利用していました。
ある日、**ウィルスに感染して**パソコンの中のファイルが流出する環境になったとします。
それを知らないお父さんが会社の資料を持ち帰り、自宅のパソコンで仕事をしたとしましょう。
会社の資料はインターネット上へ流出の危機にさらされます。

最近はブロードバンドといって24時間インターネットに常時接続の状態です。
パソコンを使用しない時に電源を切って、子供に怒られたら・・・あなたの家のパソコンも『ウィニー』のようなファイル交換ソフトが入っているかもしれませんよ。

ウィニー以外での情報漏えいの危険は?

トレンドマイクロ社(ウィルス対策ソフトの会社)によると、2月末に発見された「山田オルタナティブ」と呼ばれるウィルスは、ウィニーと同様に、感染するとインターネット上に情報を流出すると報告されています。

やはり、ウィルス対策は基本中の基本ですね。

編集後記

「逮捕されなければ対処できた」 公判でウィニー開発者

著作権法違反(ほうじょ)の罪に問われている『ウィニー』の開発者が裁判で、全国でウィルスに感染しウィニーを介して情報流出が相次いでいる問題について、「私が逮捕されていなければ対処ができ、初めから問題は起きなかった」と述べました。

記事抜粋

この開発者が情報流出対策指南を3月11日に大阪で講演
うーん、ピッキングの犯人が、空き巣防止の講演をするような・・・(ひぐち)

発行: 根津鋼材 株式会社 住所: 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-2-3 (TEL)03-3805-5555
メール: hp_master@nezu-g.co.jp ホームページ: <http://www.nezu-g.co.jp/>
発行人: 根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長
編集: 情報システム事業部 根津鋼材システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp_master@nezu-g.co.jp までご一報ください。その際には、御社名、御社(配信先)メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。